

地震火山災害の軽減に貢献する 鹿児島大学観測調査研究

講演1

九州南部・南西諸島北部域の地震活動

鹿児島大学地震火山地域防災センター
附属南西島弧地震火山観測所

准教授 八木原 寛

講演2

火山噴煙柱のレーダ観測 ーこれまでの成果と今後の計画ー

鹿児島大学地震火山地域防災センター 特任教授 眞木 雅之

講演3

ドローンによる 火山観測と火山活動評価

鹿児島大学共通教育センター

准教授 井村 隆介

特別講演

気象庁の火山監視と情報発表

鹿児島地方気象台

次長 稲葉 博明

お申込み・お問い合わせ

E-mailまたはFAXで、
参加者氏名、所属、連絡先(TEL等)を下記までご連絡ください。

鹿児島大学 地震火山地域防災センター

TEL: 099-285-7234 / FAX: 099-285-8495

E-mail: bousai@kuas.kagoshima-u.ac.jp

令和元年

11月9日(土)

参加費
無料

当日参加
自由

時間 13:10~17:00
(12時30分開場)

会場 鹿児島大学稲盛会館
キミ&ケサメモリアルホール
(鹿児島市郡元1丁目21-40)

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください

<シンポジウムの趣旨>

南西諸島域を含む鹿児島県周辺は、桜島、霧島山新燃岳、口永良部島など多くの活発な火山を抱える地域である。近年の地震活動についても、隣県で発生した2016年熊本地震のような人的被害は発生していないものの、マグニチュード6~7、震度5クラスがいくつか発生している。鹿児島県はわが国の南西端に位置するが、本地域が境界条件となって国全体の気候・気象を支配することから推論できるように、離島をはじめとして張り巡らされた観測点における地殻変動や地震の観測データは、この地域はもとより、わが国全体の地震・火山活動の重要な基盤的情報となっている。本シンポジウムは南西部に位置する地方国立大学が、離島域を含む南北600kmの広範囲にわたって観測調査を継続していること、そうした基礎的な研究が地震・火山災害の防災に貢献していることを市民にわかりやすく説明し、防災・減災への関心を深めてもらうことを目的として企画した。

主催 鹿児島大学地震火山地域防災センター
<http://bousai.kagoshima-u.ac.jp/>

共催 一般社団法人国立大学協会 (<https://www.janu.jp/>)

後援 鹿児島地方気象台、鹿児島県、鹿児島市、
NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、
KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ、南日本新聞社

令和元年度 防災・日本再生シンポジウム
地震火山災害の軽減に貢献する鹿児島大学の観測調査研究
参加申込書

【 FAX 】 099-285-8495

【 E-mail 】 bousai@kuas.kagoshima-u.ac.jp

鹿児島大学地震火山地域防災センター 宛て

(複数名お申込みの場合は、代表者の方について必要事項等ご記入ください)

| | | | |
|-------------|-------------------|------------|--|
| ふりがな | | | |
| お名前 | | | |
| TEL | () — | ご所属 ご職業 | |
| E-mail | | | |
| 参加人数(代表者含む) | 通信欄 | | |
| | 名 | | |

- ※FAXの方は上記必要事項をご記入のうえ、お申込みください。
- ※メールの方は参加者氏名・所属・連絡先(TEL等)・参加人数を明記のうえ、お申込みください。
- ※お知らせいただきました事項については、本シンポジウムの開催目的以外で使用することはありません。
- ※その他お問い合わせは下記連絡先まで
鹿児島大学地震火山地域防災センター
TEL:099-285-7234 FAX:099-285-8495
E-mail:bousai@kuas.kagoshima-u.ac.jp

アクセス ※車両での入構はできないため、公共交通機関をご利用ください

- 鹿児島中央駅から
 - 鹿児島交通バス…19番線
「鹿大正門前」または「法文学部前」下車
 - 鹿児島市営バス…9番線、11番線、18番線、20番線
「鹿大正門前」または「法文学部前」下車
 - 南国交通バス …30番線「鹿大教育学部前」下車
 - 市電(路面電車)…谷山行き(市電2系統)「唐湊(とそ)」、「工学部前」電停下車
- 鹿児島空港から
 - リムジンバス…鹿児島市内行きバスに乗車約40分
「鹿児島中央駅」下車、上記の市電・バスを利用

